

2020年度  
第18回総会

議案書

議事次第

1. 開会宣言
2. 理事長挨拶
3. 議案審議
  - 第一号議案 2019年度事業報告及び決算報告
  - 第二号議案 2020年度事業計画及び予算計画
  - 第三号議案 「森ボラ協議会」に係る件  
2019年度事業報告及び決算報告  
2020年度事業計画及び予算計画
  - 第四号議案 理事及び監事選任の件
4. その他
5. 閉会の辞



森の守護神

NPO 北海道森林ボランティア協会  
2020年5月14日（木）14：00～15：00  
ラルズ生活研究センター

## 第一号議案 2019 年度事業報告及び決算報告

### 2019 年度事業報告

(2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日)

これまでの育林活動と生き物の保全活動及び子供たちを中心とした環境教育活動が評価されて2019年11月に「第39回緑の都市賞」『内閣総理大臣賞』を頂きました事を報告します。

17 年目の活動にあたり事業の継続性を念頭に 2019 年度をスタートしました。

2017年に「澄川環境林基本計画」として第4次5か年計画を策定し、目標を踏まえながら3年目の事業を展開しました。

2002年の会の発足から継続している植栽・整理伐を中心とした実践活動と、2015年から始めた次世代の子供たちに森に親しみをもって貰える自然体験型環境教育活動を中心に組み込んだ1年でした。

一昨年から新しい会員の獲得の掘り起しとして会員増強委員会を立ち上げ、各種パンフレットの作成やホームページの刷新効果が現れ始めました。HPを閲覧して三重県いなべ市のボランティア団体畑新田共有林運営会の皆さんが研修にやって来てくれたり、東京コカ・コーラボトリングの方が体験活動に来ました。日々の活動内容をビジュアルな形で情報発信出来ている事が効果として現れて来ている。又、各種パンフレットの配布も意欲的に取り組んでいます。

今年もチカホで開催された“マチなか×NPO”のイベントに参加しました。ネームプレート作りや我々の活動等を紹介した協会リーフレットやチラシを配布しました。その中でもネームプレート作り体験は訪れた市民に「北海道森林ボランティア協会」を知って貰う良い機会となりました。

今回の内閣総理大臣賞受賞を起爆剤として、新しい仲間が6名も増えました。

新しい試みとして、青少年科学館の守屋開先生のご指導を受けながら澄川環境林内の右精進川で水質検査と水生生物の調査を実施しました。今後札幌の近郊の環境林保護の為にその変化を見て行きます。実施に当たって札幌市環境局共生課にも協力を依頼して情報の共有化を図っています。

年間の活動を以下の通り報告します。現場での延べ活動機会は132機会、延べ参加人数は1,676名でした。内部企画は幹事会、総会、研修旅行等で24機会、延べ参加人数は347名でした。

(3月31日現在の会員数72名)

#### 【札幌市都市環境林】

〔有明第二都市環境林〕機会10回 参加人数87名

森林・山村多面的機能発揮対策事業（以下多面対策事業）の助成により都市環境林にふさわしい健全な森林へ誘導して来ました。多面対策事業の活動内容は第三号議案で報告します。

〔澄川都市環境林〕機会90回 参加人数1,187名

『澄川環境林基本計画』の第4期5カ年をベースに2018年度に引き続き育林実践活動と教育支援活動を継続しています。

第8期国土緑化推進機構緑の募金公募事業（ローソン緑の募金）では里山地区のE-1・2・3・4区のニセアカシアの除伐作業は区切りをつけました。

今年度は奥山地区のE-7区で整理伐作業を開始しましたが、生じた整理伐材は集材せずに土に還してやり、自然に近い環境で天然更新に期待する事にしました。E-7・8区の作業道の整備やE-5とE-7区との境の右精進川に湿地帯を保護するために木道を設置しました。

5月にはローソン社員45名が参加して8回目の緑の保全活動を行いました。

第4期親子森林教室は15名の森しり隊員を迎えテーマに沿った7回の森林体験活動に取り組みました。札幌市立澄川南小学校の総合的な学習の機会となっている野外授業の支援活動も一部コロナ対策を優先させた事で時間短縮や変更を余儀なくされましたが、12回開催して延べ756名の児童が森の活動を体験しました。

7月には(株)かんぼ生命保険から昨年に引き続き4回目の寄付助成を受け、“学びの森の整備事業”としてこの森の保全、安心・安全の森づくりへの構想は着実に進められています。

昨年からはじめてた観察会は四季を通じて5回実施しました。色々な角度からじっくり森を見る事で新しい発見に繋がっています。

右精進川の水質検査と水生生物の調査は6月、8月に実施しました。集まったデータは数年をかけて積み上げて行きます。ホタルが宿り希少種の二ホンザリガニやサンショウウオの棲みやすい環境作りに繋げて行きます。

多面対策事業の活動については第三号議案で報告します。

#### 〔西野第二環境林〕機会2回 参加人数17名

西野第二は西区西野の「琴似発寒川平和溪流公園の森」に近接した4.42haの都市環境林の活動は2011年以来8年ぶりで行いました。外来種ニセアカシアのその後の状況と境界杭の確認及び荒れ果てた林内の整備に当たりました。

#### 【国有林】

#### 〔野幌森林公園〕機会1回 参加人数9名

石狩森林管理署と新たに2017年に5か年計画の協定を結び3年目を迎えました。人力で地拵えした地区は2005年に広葉樹を112本、2006年に広葉樹815本及び針葉樹875本を植栽しました。14年が経過して多様性を持った森に生長しています。

6月は熊出没のため延期となり、11月に樹木調査ではNo.9の広葉樹列とNo.10の針葉樹列の胸高直径並びに樹高測定を行いました。

この調査結果は石狩地域森林ふれあいセンター主催の「野幌森林再生連絡会」から配布されました。

#### 〔支笏湖復興単独事業地〕機会2回 参加人数32名

支笏湖復興の森（5218林班、1.12ha）の育林活動は協会の単独事業として継続しています。2007年に植栽したトドマツ940本は13年目となり、その平均樹高は2.72mと周囲の草丈を越えてきたことから、植栽列の下草刈りは控えました。7月、9月には作業道の下草刈りと標準列の生長調査を行いました。順調に成長している事を確認しました。

#### 〔支笏湖復興7-11の森〕機会1回 参加人数18名

セブンイレブンの森（5280林班、1.25ha）は2006年トドマツ1,430本を植栽して14年目となり、樹高は5mを越え、6月に確認を行いました。

現在は支笏湖復興の森委員会が管理を継続しています。

**〔支笏湖 CGC 水明郷の森〕 機会 3 回 参加人数 46 名**

水明郷の森（5465 林班 17.82ha）は、多面事業対策に移行しました。  
活動内容は第三号議案で報告します。

**〔支笏湖 CGC 烏柵舞の森〕 機会 13 回 参加人数 168 名**

2011 年に（株）北海道シジシーの支援を受けてスタートした烏柵舞の森（5334 林班 22.72ha）は今年度から（一社）北海道 CGC みどりところの基金の支援を受ける事になりました。

5 月から 9 月まで 8 回の育林活動を行いました。その主な活動は 2012 年～2016 年に植栽したアカエゾマツと広葉樹の生長を促進する為に全面下草刈りと両サイドの裾刈りでした。

5 月には昨年に引き続き 6 カ所の標準列でアカエゾマツ生長調査と新たに広葉樹の生長調査も追加しました。そのデータからは 2012 年に植栽したアカエゾマツは順調に生長してる事を読みとることが出来ます。

9 月には 2012 年に設置した大看板の補修を行いました。

10 月には CGC ジャパン遊玄会のメンバー 23 名が 7 年ぶりの視察で順調に成長している森を見て貰いました。

また、オイスカ・ユネスコ合同の育樹祭には 49 名が集まりアカエゾマツ 60 本の植栽とシラカンバ間引き施業の体験活動と“葉っぱのフレディー命の旅”を基にした講話は学生達に大変 好評でした。

**〔支笏湖復興コンサ百年の森〕 機会 2 回 参加人数 27 名**

コンサ百年の森（5460 林班、11.63ha）は 11 年目です。植栽は 2008 年から 2010 年に行われました。7 月には下草刈り、生長調査、9 月には下草刈り及びポット苗整理を行いました。トドマツの標準列における生長調査では、生存率が 90%を超え、平均樹高は 1.86m となり、順調に生育しています。しかし、広葉樹は生存率が 5%を切り、平均樹高も安定していません。広葉樹はシカによる食害が著しく、今後は自然発生による稚樹の成長を見守っていきます。

**〔支笏湖復興道新ぶんぶんの森〕 機会 2 回 参加人数 34 名**

北海道新聞ぶんぶんの森（1355 林班 7.09ha）は 2009 年に植栽して 12 年目を迎え、新たに結んだ北海道新聞社との協定は 2 年目となります。植栽したトドマツと自然発生したカラマツとの共生を保ちながら、7 月に 2 回の下草刈りを行いました。

**【教育支援・その他支援】****〔親子森林教室・森しり隊活動〕 機会 7 回 参加人数 98 名**

親子森林教室は 4 年目となり、森しり隊員 15 名（継続 6 名、新規 9 名）10 家族の保護者の参加で 4 月にエルプラザで開校式を行いました。澄川環境林での 6 回のスケジュールの説明や約束事項そして安全に対する注意事項を説明しました。その後の木や森に関するクイズでは楽しかった様でその場の空気が一気に和んだようです。第 4 回目（7/21）はホテル観賞で夜遅く迄かかるのでお昼からの開始としました。またゲストとして来て頂いた動物写真家・中島宏章氏のコウモリの話ではその生態や習性を勉強出来たことは貴重な経験でした。冬場の第 6 回目（2/16）は暖房の確保が出来なかった事から午前中の活動に変更したり、最終回（3/22）は新型コロナウイルスの感染防止のために修了式の場を保養センター駒岡から澄川環境林に変更して行わざるを得ませんでした。それでも子供たちにとっては 1 年間の森での活動は素晴らしい体験になったと確信しています。

**〔幌南の森〕 機会 1 回 参加人数 7 名**

幌南小学校が国有林藻岩山南斜面で行っている「幌南の森」野外学習の支援として、子どもたちが安全・安心に散策出来るように、6 月に山道の草刈、危険木の処理を行いました。

**〔澄川南小学校〕 機会 11 回 参加人数 61 名**

澄川環境林での自然体験学習は、2014 年から学校の総合的な学習に組み込まれ年間計画に沿って澄川環境林で野外授業として 8 回の観察会や葉っぱ・種・樹木・冬芽の話で森を楽しみました。校内授業は 4 回実施しネームプレート作り等の工作活動支援を行いました。

参加した生徒は延べ 756 名でした。学年別には、2 年生はコロナウイルスの影響で中止し、3 年生は 5 月のマイツリー選木から樹名板設置、観察会の野外授業と学校で樹名板作成等で頑張りました。4 年生は 4 月にキノコ栽培学習として植菌と仮伏せの工程を体験しました。また、昨年選木したマイツリーの生長調査そして 2 月にはスノーシューを履いて雪原散策は貴重な経験となりました。5 年生はバーニングペンでネームプレートを作成しました。6 年生は卒業記念として 10 月にイタヤカエデとナナカマドを植樹し、記念樹プレートもデザインして設置しました。

## 1 森林保護・育成活動（多面対策事業を含む）

上段計画

下段実績

活動地名	面積 (ha)	実施内容	作業目的	回数	延人数	摘要
都市環境林 有明第二 (札幌市 30 林班)	14.00	ササ地還林植栽 針広混交林育林	倒木処理 動物食害防止網 の設置 生長調査	11 10	110 87	
都市環境林 澄川 (札幌市 56 林班)	65.14	澄川環境林基本 計画に基づき巨 木の森を目指す	整理伐、ホダ木 キノコ栽培、ホ タル生息環境保 全	82 90	1,200 1,187	活動拠点基 地多面対策 事業
都市環境林 西野第二 (札幌市林班)	4.42	ニセアカシアの 除伐、郷土樹種 の保護	整理間伐 萌芽処理	0 2	0 17	
国有林 野幌森林公園 (42 林班か小班)	1.10	台風被害地復興 針広混交林育林 管理	下草刈り 生育調査	1 1	10 9	
国有林支笏湖 復興の森 (5218 林班)	1.12	台風被害地復興 針広混交林育林 管理	下草刈り 生育調査	1 2	15 32	育林管理継 続
国有林支笏湖 7-11 の森 (5280 林班)	1.25	台風被害地復興 針葉樹育林管理	下草刈り 生育調査	1 1	15 18	
国有林支笏湖 CGC 水明郷の森 (5456 林班)	17.82	台風被害地復興 針広混交林育林 管理	下草刈り 育林管理	6 3	70 46	生育調査継 続
国有林支笏湖 CGC 烏柵舞の森 (5334 林班)	22.72	台風被害地復興 針広混交林植 栽、育林管理	植栽 下草刈り 人力地拵え地区 の整備	11 13	170 168	植栽作業継 続
国有林支笏湖 コンサ百年の森 (5460 林班)	11.63	台風被害地復興 針広混交林育林 管理	下草刈り 生育調査	4 2	60 27	育林管理継 続
国有林支笏湖 ぶんぶんの森 (1355 林班)	7.09	台風被害地復興 針葉樹育林管理	下草刈り	2 2	30 34	育林管理継 続
その他	エルプラザ、リンゴ園、幌南の森、開拓の 村、マチなか*NP02019、野幌道有林(新規)			5 6	50 51	
計				124	1,730	
(重複活動：有明、水明、コンサの森、7-11 の森、復興の森)				132	1,676	

## 2 教育支援・その他

上段計画  
下段実績

場 所		回数	延参 加数	概 要
親子森林教室 “森しり隊”	Lプラザ、澄川環境林	7 7	120 98	自然体験学習
澄川南小学校	澄川環境林・校内学習	12 12	60 61	マイツリー、植菌、木工
道民森づくり フェスタ 2018	野幌森林公園 開拓の村	1 1	10 13	鋸体験、バーニングペン クラフト作り
幌南小学校自然学習	藻岩山幌南の森	1 1	10 7	遊歩道整備、
計		21 21	200 179	

## 3 内部企画

上段計画  
下段実績上段計画  
下段実績

1. 自主企画		
日程	企画名	人数
5 月	理事会・総会 (5 月 10 日)	30 26
8 月	納涼会 (8 月 10 日)	15 9
9 月	研修旅行 (9 月 17~20 日)	25 18
11 月	理事会 (11 月 13 日)	12 8
12 月	忘年会(12 月 4.5 日)	20 19
通年	幹事会等(毎月+臨時)	140 129
計		242 209

2. 冬期セミナー他		
日程	企画名	人数
12/18	会員例会：伐木安全講習 講演：工藤森生氏 「これまでの森林ボラン ティア活動から次のステ ップに向けて！」	20 21
1/16	会員例会：生長調査 講演：石原誠氏 「木が枯れていく。今、北 海道で発生が懸念される 樹木病害」	20 21
2/13	会員例会：親子森林教室 講演：仁宮 亨氏 「第 4 次札幌市みどりの 基本計画の概要」	20 23
3/19	中止(コロナ予防対策)	20 0
計		80 65

第二号議案 2020 年度事業計画及び予算計画

## 2020 年度事業計画

(2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日)

今まで 18 年間の活動結果を踏まえながら、森林の保全と次世代に対する啓発活動と生態系保全に貢献出来るよう以下の計画を実施して行きます。

### 【札幌市都市環境林】

〔有明第二都市環境林〕機会 10 回 参加人数 90 名

活動内容は第三号議案で報告します。

〔澄川都市環境林〕機会 96 回 参加人数 1,300 名

『澄川環境林基本計画』の第 4 期 5 ヶ年をベースに 2019 年度に引き続き育林活動と教育活動を継続します。森林整備は E-7, 8 区、D-2, 4 区の整理伐（枯死・枯損木、風倒木、傾斜木、蔓に覆われた中折木）をして行きます。また、新たに北地区は澄川南小向けの整備に入ります

親子森林教室、澄川南小学校の教育支援を継続します。

多様な生き物が棲み、それを子供たちと観察できる安全な森づくりに努めていきます。

〔西野第二環境林〕機会 1 回 参加人数 10 名

昨年に引き続き荒れ果てた外来種ニセアカシアの整理と林内整備に当たって行きます。

### 【道有林】

〔野幌森林公園空知管理区〕機会 7 回 参加人数 105 名

2018 年の台風で被害を受けた空知管理区 169 林班 1.33ha の復興活動を行います。現地調査に基づいて活動を開始します。

近自然森づくり協会の岡村理事長の指導を頂きます。

### 【国有林】

〔野幌森林公園〕機会 1 回 参加人数 10 名

石狩森林管理署と新たに 2017 年に 5 年計画の協定が結ばれて 4 年目となります。これまでの生育状況は順調に生長しています。トドマツと広葉樹の標準列では生長調査を行います。

〔支笏湖復興単独事業地〕機会 1 回 参加人数 15 名

単独事業として実施します。2007 年に植栽して 15 年目となりトドマツの樹高が周囲の草丈を越えてきたことから、自力での生長に期待します。活動地への作業道の草刈りと生長調査は継続します。

〔支笏湖復興 7-11 の森〕機会 1 回 参加人数 15 名

支笏湖 5280 林班では 2006 年に植栽したトドマツが、15 年目となり樹高は 5m を遥かに越えまし

た。

支笏湖復興の森委員会は枝切、除伐等の施業は造林業者に任せています。

**〔支笏湖 CGC 水明郷の森〕 機会 4 回 参加人数 60 名**

水明郷の森（5465 林班）17.82ha は、昨年度から多面事業対策で対応しています。  
活動内容は第三号議案で報告します。

**〔支笏湖 CGC 烏柵舞の森〕 機会 10 回 参加人数 150 名**

2011 年度に管理を開始した烏柵舞の森（5334 林班）22.72ha は北海道 CGC みどりところの基金の支援を受けて 2 年目となります。

2019 年度に引き続き、2014 年・2015 年に植栽したアカエゾマツ、広葉樹の育林管理が中心となります。10 月にはオイスカ・ユネスコの育樹祭を予定しています。

**〔支笏湖復興コンサ百年の森〕 機会 4 回 参加人数 60 名**

コンサ百年の森（5460 林班）11.63ha は協会単独事業として 4 年目を迎えます。引き続き下草刈り、生長調査を継続します。

**〔支笏湖復興道新ぶんぶんの森〕 機会 2 回 参加人数 30 名**

北海道新聞ぶんぶんの森（1355 林班）7.09ha において 2017 年に結んだ北海道新聞社との協定は最終年となります。植栽したトドマツと実生したカラマツとの共生を保ちながら、7 月に 2 回下草刈りを行います。

**【教育支援・その他支援】**

**〔親子森林教室・森しり隊活動〕 機会 7 回 参加人数 120 名**

親子森林教室は、5 年目となり 2020 年 4 月から森しり隊員 13 名（継続 3 名、新規 10 名）11 家族の子供たちと保護者の参加が決まりました。4 月 5 日の澄川環境林での開校式のあと、5 月から来年 3 月まで 6 回の森林体験活動はカリキュラムに沿って澄川環境林で実施していきます。

**〔幌南の森〕 機会 1 回 参加人数 10 名**

幌南小学校 4 年生の藻岩山での自然体験学習は 10 月に北海道林業技師会と協働で支援して行きます。事前に作業道周辺の安全確認作業を行います。

**〔澄川南小学校〕 機会 12 回 参加人数 60 名**

一年間を通して澄川環境林をベースに子どもたちに環境学習の支援をして行きます。  
澄川南小学校観察林を北地区に整備を行います。

2 年生はスノーシュー体験と冬芽観察、3 年生はマイツリー選定と樹名板を取付けます。4 年生はキノコの植菌とスノーシューを履いて自然観察をします。5 年生はネームプレート作り、6 年生は卒業記念樹の植栽を行います。

## 1 森林保全・育成活動（多面対策事業を含む）

活動地名	面積 (ha)	実施内容	作業目的	回数	延人数	摘要
都市環境林 有明第二 (札幌市 30 林班)	14.00	ササ地還林植栽 針広混交林育林	倒木処理 動物食害防止網 の設置 生長調査	10	90	
都市環境林 澄川 (札幌市 56 林班)	65.14	澄川環境林基本 計画に基づき巨 木の森を目指す	除間伐、ホダ木 キノコ栽培、ホ タル生息環境保 全	91	1,300	活動拠点 多面対策 事業
都市環境林 西野第二 (札幌市林班)	4.42	ニセアカシアの 除伐、郷土樹種 の保護	整理間伐 萌芽処理	1	10	
道有林 野幌森林公園 (空知管理区 169 林 班 54.57 小班)	1.33	風倒被害地復興 針広混交林育林 管理	地拵え、下草刈 り、植栽活動	6	90	
国有林 野幌森林公園 (42 林班か小班)	1.10	台風被害地復興 針広混交林育林 管理	下草刈り 生育調査	1	10	
国有林支笏湖 復興の森 (5218 林班)	1.12	台風被害地復興 針広混交林育林 管理	下草刈り 生育調査	1	15	育林管理 継続
国有林支笏湖 7-11 の森 (5280 林班)	1.25	台風被害地復興 針葉樹育林管理	下草刈り 生育調査	1	15	
国有林支笏湖 CGC 水明郷の森 (5456 林班)	17.82	台風被害地復興 針広混交林育林 管理	下草刈 育林管理	4	60	生育調査 継続
国有林支笏湖 CGC 烏柵舞の森 (5334 林班)	22.72	台風被害地復興 針広混交林植 栽、育林管理	植栽 下草刈り 人力地拵え地区 の整備	11	165	植栽作業 継続
国有林支笏湖 コンサ百年の森 (5460 林班)	11.63	台風被害地復興 針広混交林育林 管理	下草刈り 生育調査	2	60	育林管理 継続
国有林支笏湖 ぶんぶんの森 (1355 林班)	7.09	台風被害地復興 針葉樹育林管理	下草刈り	2	30	育林管理 継続
その他	エルプラザ、幌南の森、マチなか NPO			3	50	
計（重複活動：水明、コンサの森、7-11 の森）				133	1,895	

## 2 教育支援・その他

場 所		回数	延参加数	概 要
親子森林教室 “森しり隊”	澄川環境林、保養センター駒岡	7	120	自然体験学習
幌南小学校自然学習	藻岩山幌南の森	1	10	遊歩道整備、
澄川南小学校	澄川環境林・校内学習 紅桜公園	10	60	マイツリー、ホダ木、木工
計		18	190	

## 3 内部企画

1. 自主企画		
日程	企画名	人数
5 月	理事会・総会 (5 月 7 日)	10
8 月	納涼会 (8 月 8 日)	15
9 月	研修旅行 (9 月 23~25 日)	25
11 月	理事会 (11 月)	12
12 月	忘年会(12 月 1. 2 日)	20
	幹事会等(毎月+臨時)	140
計		222

2. 冬期セミナー		
日程	企画名	人数
12/16	会員例会・セミナー 1	20
1/21	会員例会・セミナー 2	20
2/17	会員例会・セミナー 3	20
3/18	会員例会・セミナー 4	20
計	参加機会・4 回	80

## 第三号議案 「森ボラ協議会」に係る 2019 年度事業報告及び決算報告

## 2019 年度事業報告

(2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日)

当事業の 7 年目に当る 2019 年度は、下記の 3 地区での活動が対象となりました。2019 年度の地区毎の活動内容を報告します。

**【澄川都市環境林】機会 36 回、参加人数 487 名**（以下、機会及び参加人数は第一号議案と重複）

札幌市 56 林班 1～7、9 小班面積 65.14ha では、「澄川環境林基本計画」と整合を図りながら今までの活動を継続しました。この事業では整理伐、チップ作業、地拵え、植栽、木道改築、遊歩道・作業道整備、動物食害防止網設置、見回り等を行いました。

2017 年から始めた標準木・標準地調査は、新たに E-7 区に標準地を 1 か所設置し 9 種 44 本の樹木の樹種、胸高周長、樹高などの調査を行いました。今後は 5 年ごとに調査を行い、結果はホームページに掲載します。

安全講習等では森林・山村多面事業の災害発生事例を基に澄川で安全教育、12 月にはセミナーで法改正に伴って伐木安全講習をし、澄川で 1 月に整理伐予定の立木を使って伐木安全講習を行いました。

交付金の効果を数値で示すために、2017 年度からモニタリング調査を実施しています。当該地区では B-3, 8 区に各 1 か所、E-4 区に 2 か所、E-5, 7 区に各 1 か所の計 6 か所に 10m×10m の調査区を設定して整備前、整備後の毎木調査を行い、樹間の混み具合を表す相対幹距比や胸高断面積を算出し樹木が生育していないギャップ地では、植樹を行い高木になる樹木の成立本数、樹高を計測しました。この調査は今後も継続して行います。

**【有明第二都市環境林】機会 9 回、参加人数 82 名**

札幌市 30 林班 9、10、12～16、22、23 小班面積 14.0ha では、ギャップ地の育林活動、補植、作業道整備を行いました。2016 年から整備を始めた南東高台部では 2018 年 9 月の風台風により、倒木・傾斜木・中折れの被害が多数見られましたが、2019 年 8 月までにそれらの処理を終えました。

動物による食害が目立つギャップ地では、2017 年から設置している動物食害防止網のほかに苗を個別に囲う網の増設も行い、今後効果を比較しながら改良を重ねる予定です。

避難小屋前の標準地における生長調査では 2016 年には 16 種 432 本、2017 年には 10 種 257 本、2018 年には 11 種 192 本、2019 年には 10 種 111 本を確認しました。次第に少なくなりつつありますが ha 当りの本数は依然として 15,000 本を越え高い密度を維持しています。今後も継続して植生の推移を見守ります。

当該地区のモニタリング調査は、3 年目調査として南東高台部とギャップ地の 2 か所で行いました。南東高台部では樹木の混み具合を表す相対幹距比および胸高断面積を計測し、ギャップ地では苗の本数、樹高を測りました。

**【支笏湖水明郷】機会 3 回、参加人数 45 名**

千歳市 5456 林班 は林小班 面積 17.82ha では、今年度から多面事業により笹刈り、下草刈りなどの育林活動を行い、動物による食害が著しい広葉樹のあとにトドマツ、アカエゾマツの苗木 400 本を植栽しました。また、列の表示杭更新も一部手掛けています。ここは 2009 年から植栽、下草刈り等の技術支援を行って針広混交林を目指している森です。

「森ボラ協議会」に係る 2020 年度事業計画及び予算計画

## 2020 年度事業計画

(2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日)

当事業の 8 年目に当たる 2020 年度は、下記の 3 地区で今までの活動内容を継続します。

### 【澄川都市環境林】

札幌市 56 林班 1～7、9 小班面積 65.14 ha では、制定された「2018 澄川環境林基本計画」と整合を計りながら今までの活動を継続して行きます。この事業では整理伐、遊歩道・作業道整備、木道整備、地拵え、植樹、見回り、生長調査等を行います。

標準地調査では 20m×20m の区域を D-5 区に新たに設置して樹種同定、胸高周長・樹高測定を継続します。また、モニタリング調査は 2020 年度に D-2、E-8 区に新たに 2 か所設置し、既存の箇所と合わせて観測を継続します。

### 【有明第二都市環境林】

札幌市 30 林班 9、10、12～16、22、23 小班面積 14.0 ha では、今までのギャップ地のササ刈り、地拵え、植栽、歩道・作業道整備、風倒木・枯損木の整理、下草刈り、見回り等を継続して行います。

南東側の台地部は 2016 年から実施している笹刈り、整理伐の状況及び稚樹の発生状況を観察しながら針広混交林を目指して行きます。我々の出来る範囲で無理せずに対応する計画です。

ギャップ地に設置した動物食害対策網は、設置状況、苗の生長、食害などを観察しながら改修・改良を加えて行きます。

モニタリング調査及び避難小屋前の生長調査は引き続き継続します。

### 【支笏湖水明郷】

千歳市 5456 林班は林小班 面積 17.82ha では、昨年同様、笹刈り、下草刈り、補植などの育林活動を行って行きます。動物による食害が著しく広葉樹の生長が悪く昨年同様針葉樹の補植を行っていき健全な針広混交林を目指して行きます。

## 第四号議案 2020 年度理事選任の件

特定非営利活動法人

## 北海道森林ボランティア協会理事名簿

(就任期間 2020 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日)

(順不同・敬称略)

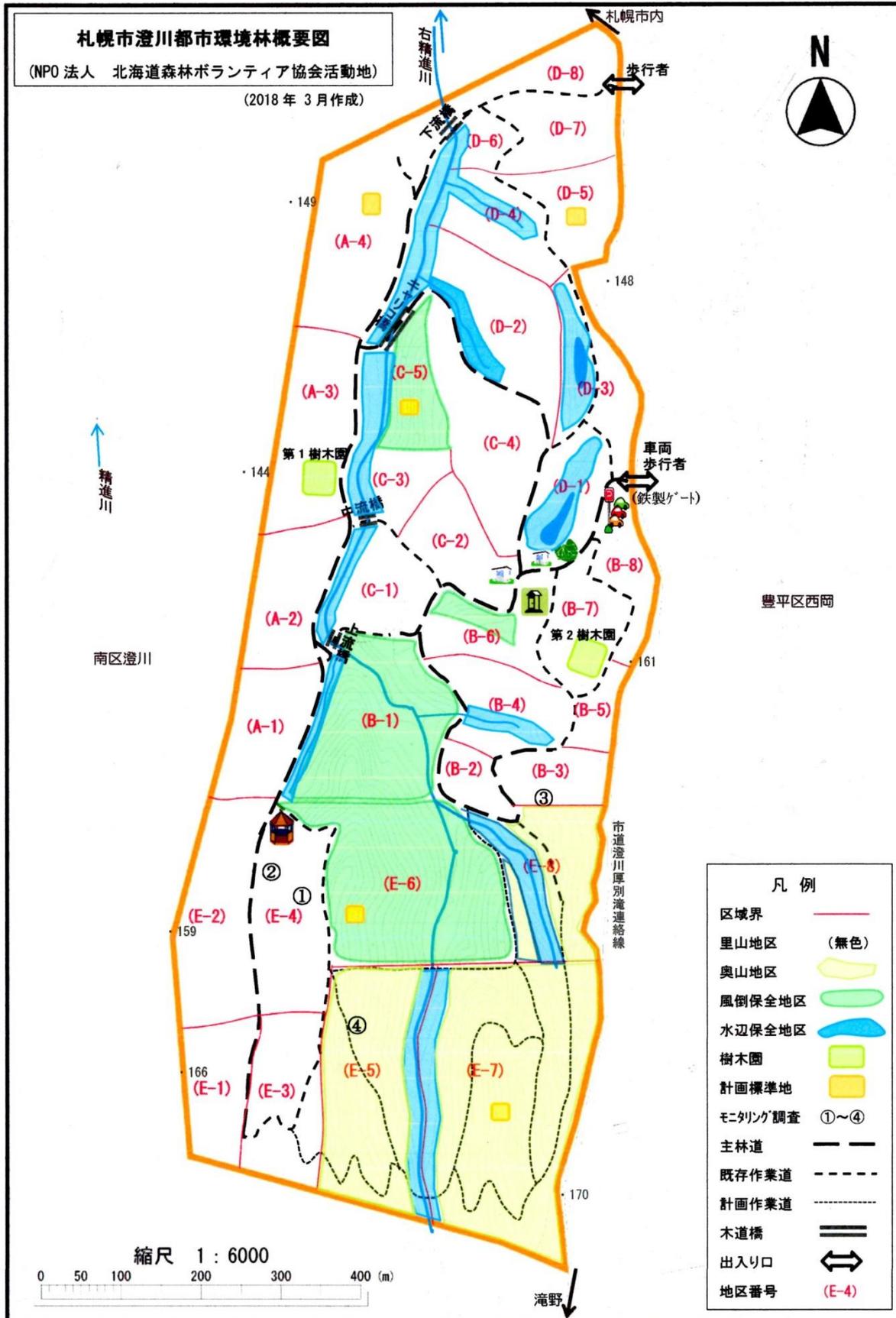
役職名	氏名	住所 又は 居所(身分)	留任	新任
理事長	横山 清	札幌市豊平区平岸 1 条 1 丁目 8-8	○	
専務理事	酒井和彦	札幌市豊平区平岸 1 条 1 丁目 8-8	○	
常務理事	高野 豊	札幌市豊平区平岸 1 条 1 丁目 8-8	○	
常務理事	虎谷利一	札幌市豊平区平岸 1 条 1 丁目 8-8	○	
理事 (事務長)	市山勝一郎	札幌市豊平区平岸 1 条 1 丁目 8-8	○	
理事	山本 諭	札幌市豊平区平岸 1 条 1 丁目 8-8	○	
理事	我満嘉明	札幌市豊平区平岸 1 条 1 丁目 8-8	○	
理事	荻田雄輔	札幌市豊平区平岸 1 条 1 丁目 8-8	○	
理事	樞棒典夫	札幌市豊平区平岸 1 条 1 丁目 8-8	○	
理事	大窪健一	札幌市豊平区平岸 1 条 1 丁目 8-8	○	
理事	清澤通俊	札幌市豊平区平岸 1 条 1 丁目 8-8	○	
理事	加藤秀雄	札幌市豊平区平岸 1 条 1 丁目 8-8		○
理事数 12 名				
監事	谷口哲也	札幌市豊平区平岸 1 条 1 丁目 8-8	○	
監事	安達寿夫	札幌市豊平区平岸 1 条 1 丁目 8-8	○	
監事	佐野礼子	札幌市豊平区平岸 1 条 1 丁目 8-8	○	
監事数 3 名				
顧問	堀 達也	北海道森と緑の会理事長	○	
顧問	石城謙吉	北海道大学名誉教授、 元北海道大学演習林長	○	
顧問	湊 克之	元北海道大学助教授	○	
顧問	松田 彊	北海道大学名誉教授、 元北海道大学演習林長	○	
顧問数 4 名				

## 特定非営利活動法人 北海道森林ボランティア協会

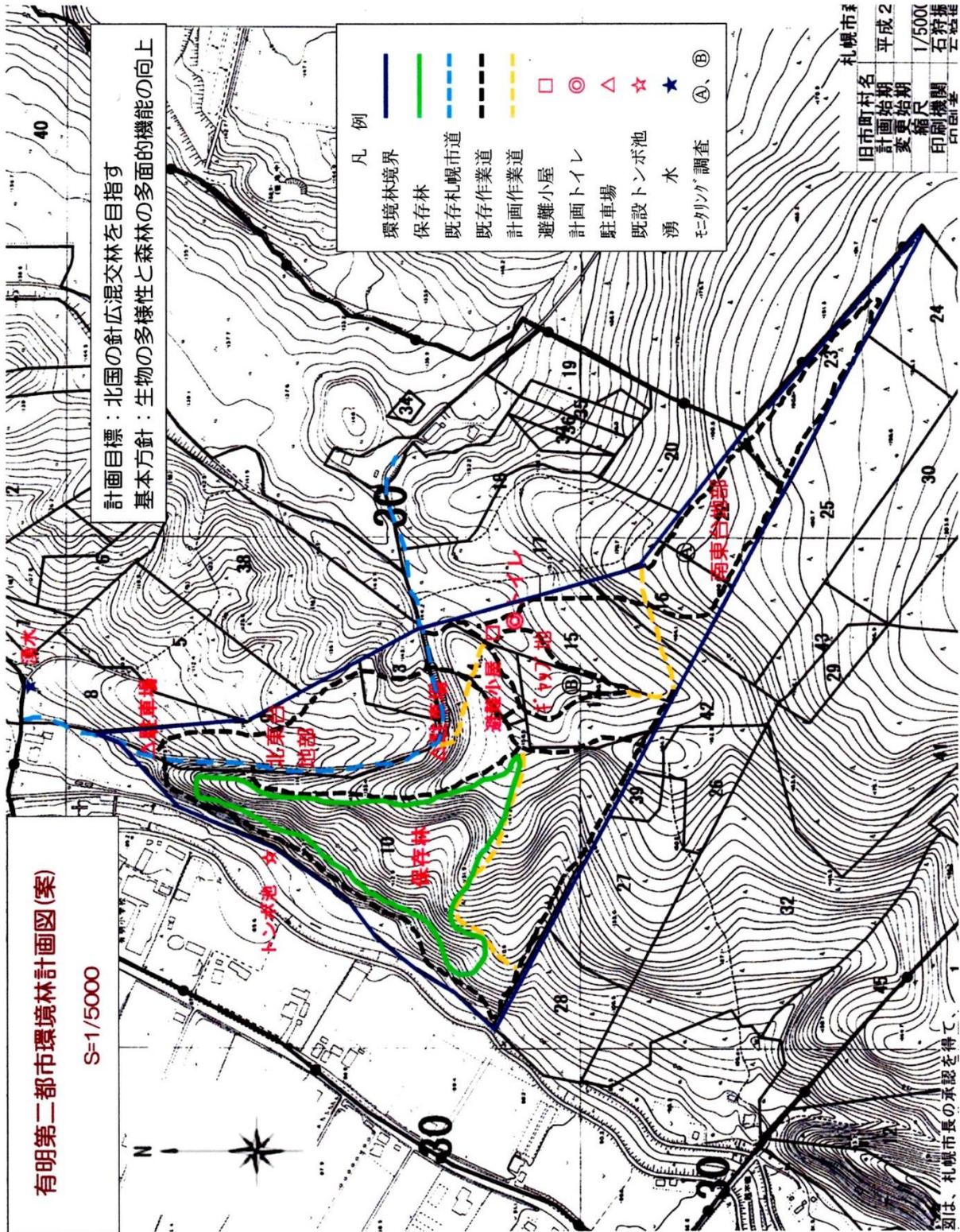
## 幹事名簿（2020 年度）

（順不同・敬称略）

幹 事	氏 名	就任期間	留任	新任
代表幹事	樞棒典夫	2020 年 4 月 1 日 ～ 2021 年 3 月 31 日	○	
副代表幹事	清澤通俊	同	○	
幹 事 (事務局長)	市山勝一郎	同	○	
幹 事	荻田雄輔	同	○	
幹 事	佐野礼子	同	○	
幹 事	矢澤 滋	同	○	
幹 事	釣井市朗	同	○	
幹 事	大窪健一	同	○	
幹 事	加藤秀雄	同	○	
幹 事	三橋次郎	同	○	
幹 事	矢野眞仁	同	○	
合 計	11 名			



澄川都市環境林概要図



有明第二都市環境林計画図